

小田未来プラン  
小田地域まちづくり作戦（改訂版）  
小田が大好き

平成27（2015）年3月

この「小田未来プラン 小田地域まちづくり作戦（改訂版）小田が大好き」は、平成15（2003）年3月に策定した「小田未来プラン」が策定から10年以上経過し、既に終了したり時代の変化に合わなくなったプロジェクトを見直したものです。小田まちづくりクラブがこれからまちづくり活動を進めていく上の指針となるもので、小田地域の将来像や今後2、3年で取り組むプロジェクトを挙げています。

小田栄新駅（仮）の開設など、小田地域は今大きく変わろうとしています。小田まちづくりクラブでは、“小田が大好き”の声がまち中に響くまちを目指して、これからも小田地域の皆さんと一緒にまちづくりに取り組みます。



※小田地域の対象エリア：小田、小田栄、浅田、京町3

※参加町内会・自治会：小田1、小田中央、小田3、小田4、小田5・6、  
小田栄、浅田1・2、浅田3・4、京町3

将来像

## 「小田が大好き！」の音が響くまち

- 未来を担う子どもたちが夢を持てるまち
- お年寄りがいつまでも住みつづけられるまち
- 住民みんなで作る住みよい魅力的なまち



## 3つの目標

- 子どもからお年寄りまで地域で助け合って暮らす
- 災害に強く誰もが安全に安心して暮らす
- みんなが手をつないでまちづくりに汗を流す

### 小田まちづくり作戦プロジェクト

#### 1 温かい絆のコミュニティづくり

～住民同士がともに楽しみ支えあう関係をつくる～

##### ①小田公園を住民自身が管理する仕組みをさらに広げる

- ・リフレッシュ事業で新しく完成する小田公園花壇の管理に、花壇づくりの会のメンバーが中心となって取り組みます。
- ・小田公園の管理に関わることでより多くの人が小田公園に愛着や親しみを持ってもらえるように、花壇づくりの会のメンバーを増やします。

##### ②小田地域ならではのイベントを開催する

- ・小田公園が地域の人たちの交流や憩いの場として親しまれるような工夫や仕掛けをします。とくに地域のイベントとして定着した「新春お楽しみ大会」と「夏のお楽しみ大会」を、これからも継続して開催します。
- ・また、新しく完成した中央広場の有効利用を図ります。

##### ③地域活動グループ、団体等との連携を進める

- ・各種イベント等の開催に当たっては、町内会・自治会、社会福祉協議会、青少年指導員、母親クラブ、子ども会、こども文化センター等地域のさまざまな活動グループや団体等と連携を図ります。また、地元企業等の協力を得ます。
- ・これまで築き上げてきた京町中学校との良好な関係を継続するとともに、他の小・中学校との連携を深めます。

#### 2 防災・防犯の安全なまちづくり

～災害に強く、事件・事故のないまちをつくる～

##### ①自転車交通マナーを徹底する

- ・道路交通法の改正等により問題になっている自転車交通マナーの向上に努めます。

##### ②夜でも安心して歩ける明るいまちにする

- ・各家庭や町内会に防犯灯の設置を呼びかける等、夜間でも安心して歩ける、事件や事故の無い明るいまちを目指します。

#### 3 花いっぱいのもちづくり

～花や緑に囲まれた潤いのあるまちをつくる～

##### ①“小田は川崎で一番美しい！”運動を展開する

- ・商店街や個人の家、また地域の公園等を色とりどりの花や木でいっぱいにし、川崎区で一番美しい小田をめざします。

##### ②花のある施設づくりを展開する

- ・子ども文化センター等の公共施設を花で飾ります。
- ・花壇づくりの会のメンバー増員に加え、花の管理のための住民参加の仕組みづくりに取り組みます。

#### 4 小田は良いところPR

～ふるさと小田の魅力を外に向けてアピールする～

##### ①小田アーカイブを作成する

- ・小田の歴史的な資源や成り立ち、伝統行事や風習などを記録として残し、後世に伝えるために、小田アーカイブを作成します。
- ・昔語りの聞き取り、資源の発掘、古い写真の収集、昔地図の作成等、地域の人たちと協力して、小田の過去から現在を記録します。
- ・小田で生まれ育った人はもちろん、小田に新しく越して来た人たちが、「小田がふるさと」と感じてもらえるよう、小田アーカイブの活用を検討します。

##### ②「小田自慢まち歩き」を実施する

- ・小田の資源を楽しみながら探索する「小田自慢まち歩き」の開催等を検討します。

##### ③小田出張PR作戦を展開する

- ・小田の資源や小田まちづくりクラブの活動を多くの人に知ってもらうために、多様な機会を捉えて小田のPRをします。
- ・各種イベントへの参加や紙相撲等を貸し出す際に、小田の魅力を発信します。

# 小田まちづくりの課題

## 1 危険で快適性に欠ける道路

- 小田踏切周辺の変則的な道路やJR南武線による地域の分断、池田浅田線（京町バス通り）の未拡幅など、危険で快適性に欠ける道路があります。
- 誰もが安心して歩けるまちを目指して、道路環境の改善が望まれます。

## 2 まちづくり拠点としての小田公園の有効活用

- 小田には、まちづくり活動の拠点となる施設がありません。
- 新しくなった小田公園が多くの人に愛され、まちづくり活動を進める上の拠り所となるように、有効に活用していくことが求められます。

## 3 住民のまちづくり意識の向上

- JR南武線支線に新駅の設置が予定され、小田のまちが大きく変わろうとしています。
- 京町等にはマンションの建設が進み、平成15年から平成27年にかけて、3,880人（2,471世帯）の新しい人たちが小田に移り住むようになりました。
- 小田、小田栄、浅田、京町3の人たちが一つになり、新・旧住民が共に手を取り合って、小田のまちを良くしていくことが求められます。



### [これまでに取り組んだ主なアクション]

- 新春お楽しみ大会（毎年1月初旬）、夏のお楽しみ大会（毎年8月下旬）の開催
- 小田公園花壇の管理（小田まちづくりクラブ花壇づくりの会による植え替えや水やり）
- 小田公園野球場の地域開放（7・8月を除く毎月第2・4木曜日）
- 小田公園のリフレッシュ（未来図募集、アンケートの実施、リフレッシュパーク事業への参加）
- 日枝大神社前交差点の安全確保（交差点信号機位置の変更）
- 凧づくり教室の開催（毎年11月下旬から12月初旬）
- 小田まちづくりカルタの作成と活用（読み札・絵札の募集、ジャンボカルタの作成）
- 花いっぱいのもちガーデニング講座の開催（中学生による花植え替え、講座開催）
- 小田まちづくりクラブの情報発信（ケーブルテレビへの出演、フォーラム等への参加）
- 地域活動グループ・団体との連携（町内会、京町中学校、こども文化センター 等）

